

持続可能な資材調達方針

1. 目的

本方針は、私たちの調達活動において、環境への負荷を軽減し、社会的責任を果たすとともに、経済的に持続可能な方法で資源を調達することを目的とします。これにより、企業の成長と社会的価値を同時に追求します。

2. 基本方針

私たちは、持続可能な調達に関して以下の基本的な原則を遵守します。

- **環境保護**：調達活動が環境に与える影響を最小限に抑え、生物多様性の維持を重視する。
- **社会的責任**：サプライヤーおよびビジネスパートナーが社会的責任を果たしていることを確認し、労働環境や人権を尊重する。
- **透明性と公正性**：調達プロセスにおける透明性を確保し、公正な競争を促進する。
- **倫理的調達**：不正行為や不道德な行為を排除し、持続可能なサプライチェーンの形成を支援する。

3. 調達基準

私たちが調達を行う際に遵守すべき基準は以下の通りです。

- **環境基準**
 - 資源の効率的利用：省エネルギー・省資源に努め、再利用可能な素材を優先的に選定する。
 - 廃棄物削減：製品のライフサイクル全体を適切に管理し、廃棄物の削減に努めます。廃棄物の取扱いについては、適用される法令を遵守し、処分しますが、廃棄物のリサイクルが可能な手段を可能な限り模索し、廃棄物削減策を優先的に評価する。
 - 環境影響評価：調達先が環境に与える影響を評価し、環境管理を強化している事業者を優先的に選定する。

- **社会的基準**

- 労働環境：労働環境の安全衛生が確保されていること。
- 人権尊重：労働者の権利を尊重し、ハラスメントや虐待の防止および差別や児童労働、強制労働の排除。
- 地域貢献：地域社会との連携を重視し、持続可能な地域経済の発展を支援。

- **経済的基準**

- 公正な取引：公正な競争を重視し、適正で透明性のある価格を提供するビジネスパートナーと取引する。
- 不適切な利益の授受を排除：中立性を損なう、または疑われるようなビジネスパートナーへの金銭その他による贈り物を排除する。
- 長期的なパートナーシップ：価格だけでなく、長期的な価値創造を見据えた調達をする。
- 反社会的勢力の排除：反社会的勢力と認められる組織との一切の取引は排除する。
- 財務諸表の透明性：財務諸表などの企業情報について、恣意を徹底的に排除し、正確・公正な内容である。
- 事業継続性：自然災害、パンデミック、その他事業の継続性に疑義が生じる事象の影響を軽減するため、ビジネスパートナーと共に、規則や計画を準備し、事業継続性に最善を尽くす。

4. サプライチェーン管理

- **サプライヤーの選定基準**：持続可能性を重視したサプライヤーの選定を優先的に行い、持続可能性に関する取り組みや報告を必要に応じて求めます。
- **定期的な監査**：定期的にサプライヤーの持続可能性に関する監査を実施し、基準に適合しているかを確認します。
- **改善活動の促進**：サプライヤーとの協力関係を構築および深化させ、持続可能な取り組みの改善を共に行います。

5. 調達活動の評価と報告

- **評価指標**：調達活動の環境的、社会的、経済的影響を定期的に評価し、持続可能性の向上を図ります。
- **透明な報告**：調達活動における持続可能性の実績を透明に報告し、持続可能な調達に影響を及ぼす事象については、社内外に対して積極的に情報を提供します。

6. 教育と意識向上

- **社内教育**：社員に対して持続可能な調達に関する定期的な教育を行い、意識の向上を図ります。
- **ステークホルダーとの協力**：ビジネスパートナーとの協力を強化し、持続可能な調達の重要性を広めます。

7. 遵守と改善

- **法令遵守**：関連する法律、規制を遵守します。
- **継続的改善**：持続可能な調達に関する方針と実践を定期的にマネジメント会議にて協議の上、見直し、改善を行います。

以上